



♡一芸ボランティア 田口哲夫さん♡

湯津上地区を中心に、市内の福祉施設などで、手品を披露したり、紙芝居や民話をお話する活動を平成14年から続けています。



輪が
いっぱい。

♡施設側の声♡

月に1回の交流の場（お茶会）の催しをしていて利用者はとても楽しみにしています。

♡これからの活動♡

健康に気をつけて、元気でいるうちは続けたいです。

♡みんなに伝えたいこと♡

ボランティアと一緒にやる仲間を作り、次へとつないでいきたいです。

♡がんばっていること♡

元気にすごすために、いろんなことに挑戦しています。

♡利用者の声♡

見ていてとても楽しい。地域の方だから親しみやすいです。



手品を
はじめます。

遠慮しないで気楽に声をかけてください。

♡ 片づけ野老 ♡ 平成24年10月1日設立 会員数4名

区長・公民館長・元区長で川上集落のひとり暮らし、高齢世帯又は、体の弱い方で住まいの周辺片づけの出来ない人達のために、組織を立ち上げました。



きれいに
なったな
～

♡メンバーさんの声♡

大変な作業ですが、やりがいのあるボランティアです。

♡これからの活動♡

声をかけていただければ、自分達の来る範囲で足を運んで作業します。（川上地区内）

♡がんばっていること♡

草や雑木、垣根の刈り込みなど汗をかきながらがんばっています。

♡利用者の声♡

気持ちはがんばっていますが、年齢とともに体が付いて行きません。垣根の片づけありがとうございました。

何か
いるか？





ボランティア募集情報



子ども達と一緒に活動できるボランティアさん

NPO法人 障害児・者トータルサポートセンター空

電話：0287-28-1163 担当：高橋さん

いつ？ 随時（月～土）

※土曜日は午前中から来ていただける方を募集しています。

どこで？ 大田原市親園 824-1

なにを？ 放課後、「空」に来て活動する子どもたちの補助。（制作、外遊び、花だん整備、おやつ作りなど。）



助成情報



公益財団法人ヤマト福祉財団 「平成 25 年度 障がい者福祉助成金」

助成金額：上限額 100 万円 総額 1,000 万円以内

助成対象：会議・講演会・研修・出版・啓発・調査・研究・スポーツ・文化事業・活動。

※平成 26 年 3 月 15 日までに完了する事業に限る。

問合せ先：公益財団法人ヤマト福祉財団 助成金事務局

〒104-0061 東京都中央区銀座 2-12-18 ヤマト銀座ビル 7 階

TEL 03-3248-0691 FAX 03-3542-5165

HP <http://www.yamato-fukusi.jp>

応募期間：12 月 1 日～31 日必着（当日消印有効）



中央労働金庫 「2013 年 中央ろうきん助成プログラム」

助成金額：総額 2,000 万円（予定）

助成対象：①ひとづくり…未来を担う子どもや若者たちが個性豊かに成長し、自立した個人として地域で行う活動など。

②まちづくり…生活の場としての居住地や商店街など魅力的な住みよい地域環境をつくる活動など。

③くらしづくり…地域に生きる人がさまざまな障がいや困難を乗り越えて、地域社会に積極的に係わり安心して自立した生活を実現するための活動など。

問合せ先：中央ろうきん社会貢献基金事務局 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 2-5

TEL 03-3293-2048 FAX 03-3293-2007 HP <http://www.rokin-ikiiki.com/>

受付期間：2013 年 1 月 4 日（金）～16 日（水）必着

全日本冠婚葬祭互助協会 「第 14 回 社会貢献基金助成」

助成金額：上限額 200 万円

助成対象：高齢者福祉、障がい者福祉、児童福祉など、社会貢献に資する事業。

問合せ先：社団法人全日本冠婚葬祭互助協会 社会貢献基金運営事務局

〒105-0004 東京都港区新橋 1-18-16 日本生命新橋ビル 9 階

TEL 03-3596-0061 HP <http://www.zengokyo.or.jp>

締切り日：2013 年 2 月 28 日（木）必着



ふくし茶話会&ボランティアカフェ

～ 地域の方と学生の出会いから、ステキな活動が生まれます！ ～

去る12月5日に国際医療福祉大学 IUHW ボランティアセンターにてふくし茶話会を開催しました。「世代間交流喫茶いってみっけ」、「学生ボランティア黒羽盛り上げ隊」から活動の様子をお伺いしました。



おしゃべりタイムでは、地域の方と学生が「いっしょにできること」を話し合い、たくさんのアイデアが出されました。

約40名の交流は、盛り上がり、遅くまで続いていました。

いきいきらいふ座談会開催

～地域で支え合って生きていくためには～

去る11月18日(日)「第2回いきいきらいふ座談会」が、いきいきらいふフェスタ実行委員会主催のもと開催されました。

当日は、参加者約40名が、グループに別れ、発達障がい、親御さん、聴覚障がい、視覚障がい肢体不自由など様々



な障がいをもつ方々から、地域での生活の様子や望むことなどをお聞きし、地域で支え合って生きていくためには、どんなことが必要かを話し合いました。

地域に埋もれている「とても小さな声の思いや願い」を受け止めていくために、現状を知り合う機会となります。

ミニ情報

おいし～お話

黒羽調理ボランティア
「手作り弁当」

ひとり暮らし高齢者の皆さんに、喜んで食べてもらえるメニューを考え、旬の食材を取り入れ季節を感じてもらえる工夫をしています。1つ1つ愛情込めて作っています。

市V連黒羽支部



ボランティアってなんだろう？ Part 4

「協働」とは

協働とは、県民、NPO・ボランティア団体、地域団体、企業、大学、行政などの地域社会の構成員が、地域の課題を解決するために、対等な立場で、互いの違いを認め補完しあいながら、連携・協力していくことです。しかし協働は、あくまでも課題を解決するための方法・手段であり、協働すること自体が目的ではありません。つまり協働にあたっては、「なぜ行うのか、どうして行う必要があるのか」を考えることが重要であり、解決すべき課題や方法が協働に適しているかを見極めた上で、互いの主体性や役割を理解し、取り組まなければなりません。

参加者
募集！

災害ボランティア講座

～災害ボランティアセンター開設・運営訓練



東日本大震災発生時には、災害ボランティアセンターを設置し、がれきの片付けや、避難所の支援など、たくさんの災害ボランティアのみなさんにご協力をいただきました。

災害発生時に、被災された方を支える「災害ボランティア」、その活動を支援する「災害ボランティアセンター」はどのようにして開設し・運営していくのかなど、訓練をとおして学びます

日 時	平成25年2月2日(土) 午前10時～午後3時40分
場 所	大田原市福祉センター
内 容	・災害ボランティアセンター開設・運営訓練(講義・演習)
講 師	栃木県社会福祉協議会 地域福祉・ボランティア課職員
対 象	市内にお住まいの方、在勤在学者で、災害ボランティアに関心のある方
定 員	30名
参加費	無料

昼食に炊き出しを行います。

問合せ・申込先 1月21日(月)までに、市社協へお電話で。



ぼくらのまちのウォークラリー開催報告



参加者と実行委員・ボランティア・スタッフ



チェックポイント1
「与一くんとハイポー」

チェックポイント2
人間測量計



去る10月28日に、湯津上地区公民館において、今年も盛大に「ぼくらのまちのウォークラリー」を開催しました。当日は雨が降ってしまい残念ながら室内で実施しましたが、参加者やボランティア等を含め約180人の参加となりました。

実行委員のみなさんが考えたレクリエーションを楽しみながら、大田原市に住む市民として「ともに生きる」ことを考え、みんな一緒になって活動しました。お昼は、湯津上地区社協の配膳部の皆様のご協力により、おいしい「カレー」をいただきました。

今後も「ともに生きるまちづくり」について、お互いに支え合い助け合える大田原をつくっていきましょう。

編集後記

時間に余裕をもって、
気持ちに余裕をもって
明るく笑顔で頑張り
ましょう。

編集・発行

社会福祉法人 大田原市社会福祉協議会

本 所 〒324-0043 大田原市浅香 3-3578-17 大田原市福祉センター内
TEL 0287-23-1130 24-0294 FAX 23-1138
湯津上支所 〒324-0404 大田原市佐良土 853
TEL 0287-98-3715 FAX 98-8011
黒羽支所 〒324-0233 大田原市黒羽田町 848
TEL 0287-54-1849 FAX 54-2745